

秋田県横手市

よこてfun通信

横手をもっと身近に、もっと楽しむ 交流情報紙



特集

よこてfun探検隊が行く

どじょっこふなっこ大作戦

TAKE FREE 2019.09 vol.17

横手の水辺は、川、沼、池、しゃげ(方言)。かつての少年たちが、数十年の時を経て夏の水面に戻ってきました。魚類研究の第一人者、杉山秀樹博士を引っ張り出し、横手の生態系の今を探る『どじょっこふなっこ大作戦』決行! 何が採れたかな?
※文中で(方言)のついた表現は、P9の横手弁コーナーで意味の説明を行なっています。

どじょうのふなこし大作戦

横手の豊かで貴重な生態系を
探しに行こう！



横手市大森地域 白山地区

ため池等整備事業が行われ、河川内に工作物が設置された場所
で捕獲調査。

見つけたのは、ギバチ、キタノアカヒレタビラ、アカヒレタビラ、ヨシノポリなど。ヒレに毒を持つ「ギバチ」に刺されても、意地でも手を離さない小松田隊員。殊勲の捕獲！
博士曰く、重要なのは生物多様性。「一種しか生息しないと、病気になるって死んでしまったらそれで終わり。種と量の豊かさこそが安定をもたらすのです。そして、どれほどの種と量が存在しているのか現状を把握することが必要。データがなければ、いいも悪いも言えませんから」。



毒あるんす

ギバチ

タイリクバラタナゴは見た目がキレイだけど...

生物多様性が大事なんですよ



キタノアカヒレタビラ

絶滅危惧IB類のキタノアカヒレタビラを大森地域で発見！



ヨシノポリ

ギバチを発見できたのはうれしいね。これは日本の固有種。生息環境や産卵環境が砂礫や石ころのあるところに依存しているため、河道の拡幅工事や河川改修工事に伴う影響を受けやすく、生息地は減少傾向にあります。ヒレに毒があつて、刺されると痛いんですよ。でも、子どものうちに川遊びをしてそんな経験をするのも大事なかもしれません。痛みを知って得ることもあります。
あと、タイリクバラタナゴは、本来ここにいないはずのない魚です。見た目の華やかさから中国大陸より移入され、日本全国に分布するようになりました。



子どもの頃に遊んだ水辺を、約30年ぶりにおじさんたちが探検。足元をスイ〜ッと泳ぐ「ざっこ(方言)」を見つけては大興奮！
横手の豊かな自然は、さまざまな命を育てています。はたして、水面を無邪気にかけたあの夏の再現なるか!?

よこてfun探検隊ざっこ部 /

横手の川や沼を探検する隊員を紹介！著名な博士や自称魚好きと個性派隊員が勢ぞろい。

秋田県立大学客員教授 杉山 秀樹 博士
秋田県水産振興センター所長を経て、2010年より秋田県立大学客員教授、NPO法人秋田水生生物保全協会 理事長。

横手市教育委員会専門員 高橋 輝幸
ざっこ採り網、虫採り網、岩石ハンマーを三種の神器とし、採集に人生をかける準絶滅危惧の横手人。

沼を愛する強力助っ人 高橋 秀明
子どもたちのために「昆虫展」をボランティアで立ち上げ。(現・秋田ふるさと村で開催)。モツゴとシナイモツゴを見分けられるが、誰も興味を持ってくれない(泣)。

よこてfun通信編集担当 山本 剛
幼少の頃は自宅近くの横手川が遊び場。小学生の頃に川遊びが過ぎて校長室で正座させられる。

よこてfun通信編集担当 小松田 進
大雄に生まれ、田んぼと用水路をフィールドに育つ。今回最も生き物を捕獲。隠れたハンターの才能あり。

※生物採取は関係機関の許可を得ています。
※採取した生物は、杉山博士の指導のもと、外来種は駆除し、在来種は生息地に戻しました。

童心に返って 水辺のワクワクを探検！

少年時代のような俊敏さはないけれど、専用の道具と頭を使い、準備万端で挑んだ「ざっこ採り」。子どもの頃に見たあの魚に会えるかな？
最初に訪れたのは3面をコンクリートに覆われた水路。まず見つけたのは...



いろんな魚をつかまえるぞ！



(写真左より) マシジミとモノアラガイ

これらの貝はホタルのエサになるんですよ。

次に訪れたのは、土で覆われた水路。ギンブナ、今年生まれたばかりのドジョウ、オイカワなど次々と捕獲。

横手市十文字地域 植田地区

見渡す限りの田園風景の中、たどり着いたのがこちらの土水路。水路の脇には草が生え、流速も緩やか。魚にとっては心地よい住環境だ。
懸念されるのは、アメリカザリガニの多さ。本来日本には生息していなかった生物。人為的に日本に持ち込まれて以降、日本各地に分布を広げ、各地で生態系に大きな影響を及ぼしている。



生まれて2ヶ月のナマス。田んぼで孵化し、土水路で成長。

ドジョウ

ナマス

アメリカザリガニ

ドジョウ



アメリカザリガニ 絶滅危惧種など、多くの水生生物を捕食。生物絶滅の一因となっている。

外敵から身を隠せる田んぼは、魚にとっての快適な産卵場所だ。

教えて、杉山博士！ 横手の淡水魚を取り巻く環境は？

30年前と今の違いは？
30年前、その頃すでに土の水路は3面コンクリートになり河川はブロックを敷き「淡水魚の生息状況は最も危険な状況」にありました。
そして今、その後も対応することなくさらに悪化しており「多くの魚が絶滅」しつつあります。



これが、3面コンクリート。市内でよく見かけるなあ。

淡水魚が減った原因は？
横手市に昔から生息する魚類(在来魚)は、二枚貝に産卵するゼニタナゴや水温が周年15度前後の湧き水にいたるトゲウオなど50種類以上もいます。これらが減った原因は土地造成、圃場整備、河川開発、水質汚濁などのほか、外来魚で密放流したアメリカ原産のブラックバスによる捕食もあり。しかし、最も大きな原因は、『今、地元の魚の現状』に興味がなくなくなったことではないでしょうか。

**横手の水辺のにぎわいを
持続させるには？**
自分の足元で『今、何が起きているのか』を見続けることが大事です。『ざっこすくい』は、その魚をとったときの場所や時期などを反映しているだけに、環境モニタリングそのものであり、最も重要な監視です。何よりも『ざっこすくい』はおもしろいということをお忘れなくください。

横手市平鹿地域 神明沼

神明沼は奥羽山脈を源とする地下水脈が湧き出る「泉の里」。多くの水生植物が生い茂っていることでも知られている。これら多くの湧水やそれに連なる水路には、「トミヨ属雄物型」(通称ハリザッコ)が生息しており、その姿をひと目見ようと捕獲に挑む。トミヨ属雄物型は、背中と腹にトゲがあり、産卵期になるとゴルフボールほどの球形の巣を作る淡水魚だ。

ここでは今年生まれた「ハリザッコ」を見つけることができた。環境庁のレッドリスト(絶滅のおそれのある野生動物)で、絶滅危惧ⅠA類にランクされており、その姿を見られたことに探検隊も安堵。「ハリザッコ」と親しまれてきた地域の宝を、今後も守り続けていきたい。



トミヨ属雄物型(通称:ハリザッコ)



トミヨ属雄物型(通称:ハリザッコ)
オスは産卵期に鱧膜の黒色が濃くなる。

神明沼の次に訪れたのがこちら。水温14℃と冷たい湧水で、ハリザッコの生息地だ。

横手市横手地域 薬師堂清水地区



トミヨ属雄物型は、湧水のある場所に生息しています。そのため、河川工事の影響や地下水の過剰使用で湧水量が減ったり清水が枯れたりして個体数が激減しました。だからこそ、今年生まれのトミヨ属雄物型を見つけられたときは、ホッとしました。

横手市にはトミヨ属雄物型のほかに、ゼニタナゴ、シナイモツゴなど絶滅のおそれのある水生生物がたくさんいます。当たり前にいなくてはいけない生物が、希少な存在になっていくことは悲しいことです。横手市民の方には、これら保護し守る義務があると思います。



神明沼、薬師堂池
どちらも地域でハリザッコの
環境を守る活動をしているんだね。



ざっこ探りをして遊ぶ少年に会い、
博士もうれしそう!



取材中、雄物川地域で偶然
出会ったのは用水路でざっこ
探りをしていた兄弟。突然始
まった博士の野外講義に興味
津々!

ざっこ探りは、
やっぱりいいなー



横手市雄物川 河川公園上流付近

雄大な雄物川を前に、ウエットスーツを着替えた輝さん。透き通る水面をのぞき込むと、ウグイの稚魚の群衆を見ることができた。カワニナ類はもちろん、ムラサキトビケラやカゲロウの幼虫などいって、川の中にも生き物の世界が広がっているのを感じさせる。

しかし、川岸の木々にはプラスチックゴミが多数巻きついている場所も。博士は、「河川は誰のものなのか?」と問う。こは5月にウグイ、10月にはアユが産卵する。清流を次代に残すためには、自然のすぐそばで暮らすことの「楽しさ」を共感していくことこそ大事なのかもかもしれない。

今年生まれの、
ウグイの稚魚を発見!



ウグイの稚魚、
見えるかな?

カジカがいた!
でも、逃げ足が早くて
つかまえられる...



ウグイは4~5月になると30cmを超える大型のもの、産卵のために流れの早い瀬に集まります。瀬は、浅くて流れの早い場所のことで、酸素が多く溶け込み水質悪化を防いでくれます。

こは本当にすばらしい河川です。この瀬を人工的に作るうしたら膨大な費用がかかります。それを自然が生み出してくれました。無くなってから、いなくなつてから気づくのでは遅いのです。

探検隊の 捕獲体験記



三十数年ぶりの「何が採れるか分からない」ワクワク感。中年連中がそろって大はしゃぎする姿に、横手の魅力の奥深さを感じました。自然との共生、アウトドアの宝庫というポテンシャルを持つ我がふるさと。「豊かな自然が自慢」といつつも、まだまだ活かし方が不器用なかもしれません。変わりゆく時代の中で、真に自然と共生していくことの意味を、足元から見直してみようと思つた1日でした。(編集部 山本)

今回は採れなかったけれど
横手のどこかにいるはず!



写真/S.Kimura

アカザ ●希少度★★★★☆

日本固有種で雄物川が分布の北限。県内では雄物川水系と子吉川水系のみに生息しており、生息個体数は非常に少ない。横手地域ではアカメロと呼ばれ、昔は炭焼きにして食べていた。



写真/H.Sugiyama

シナイモツゴ ●希少度★★★★☆

繁殖期になると、オスの体は黒くなり、頭部に追星と呼ばれる粒状の突起が現れる。県内に広く分布していたが、オオクチバスや西日本から侵入した近縁種のモツゴの影響で生息地が減少している。



写真/H.Sugiyama

ゼニタナゴ ●希少度★★★★☆

主に溜池に生息する日本固有のタナゴの仲間。かつては関東以北に広く分布していたが、生息地の消失やオオクチバスによる捕食、観賞漁業者による乱獲などによって激減している。

だってしゃ、
いろいろいたら
おもしろいべー!



今、横手応援市民が熱い！ 全国に広がる横手愛



ガチャガチャマシンのカプセルを開ける瞬間ってワクワクしますよね！



秋田の名物を集めたガチャガチャマシンの登場！



かまくらの中にも「注目！」



青森県のせんべい汁や福島県の赤べこも入っています。



市外で発見した、みなさんの横手愛をご紹介します。
東北6県からさまざまなジャンルの名物をフィギュア化した『みちのくフィギュアみやげ』をご存知ですか？JR東日本リテールネットから発売されており、今年2月にその第3弾として、横手のかまくらがフィギュア化されました。
フィギュアの企画制作を担当した、株式会社ケンエレファントに所属する横手市出身の伊藤裕さんにお話をうかがいました。

私の横手愛

かまくらに
フィギュアに
しました。



企画開発部 課長
伊藤 裕さん

いとう ゆたか/38歳/神奈川県在住(横手地域出身) 平成高校、秋田経理専門学校を卒業後、秋田市で販売の仕事に従事。その後、上京しデザインの専門学校へ入学。デザイナーとして株式会社ケンエレファントへ入社。

東京都千代田区神田に事務所を構える株式会社ケンエレファントで、主に企画を担当しています。今回、『みちのくフィギュアみやげ』の第3弾で地元横手のかまくらが採用され、出身者としてとてもうれしく思っています。秋田からは第1弾で『秋田小町』、第2弾で『男鹿のなまはげ』『リゾートしらかみ』を採用させていただきました。第3弾を企画するにあたり、企画段階ではハタハタや秋田犬などが候補にあがる中、かまくら独特の丸みを帯びた

柔らかいフォルムや地域に根付いた長い伝統が決め手となり、満場一致で決定しました。
この『横手のかまくら』フィギュアで一番のこだわりは雪の色の再現です。真っ白なイメージの雪ですが、実際は日光に当たるとやや青みがかった見えます。また、全体が同じ色ではなく側面の影になる部分は色を濃く入れて陰影をつけています。背景には茅葺き屋根の民家とつつすら雪をまとった木を添えて、立体感を演出。一般社団法人横手市観光協会に資料の提供や監修をしていただき、造形のプロ集団である株式会社海洋堂が冬のひんやりとした空気感まで伝えるような精巧さで再現しました。地元の方も納得いただける仕上がりになったと思っています。

この『みちのくフィギュアみやげ』は、今年2月からJRの各駅にある『ニューデイズ』や『キオスク』で1回500円で販売されています。各地の名物を手のひらサイズに再現した、おみやげにも喜んでもらえる商品です。ぜひお手にとってご覧ください！



台湾の大学生のみなさんが横手の企業へインターンシップに来てます！



学生に聞いた/横手の印象は？

台湾に関係人口を広げる 新たな事業を開始！

横手市では平成27年度より国際的産学官連携プロジェクトとして台湾大同大学との交流を続けてきました。この交流をもとに、台湾にも応援人口のネットワークを作り、インバウンド誘客や着地型観光の強化につなげたいと考え、関係人口の新たな取り組みをスタートしました。
この事業の中で横手の観光資源磨きや訪日客向け観光モデルコースの策定などを行うワークショップを予定しており、その題材として活用していくため、よこてfun通信読者の皆様にアンケートへのご協力をお願いいたします。

あなたの意見で横手を世界にPRしよう！
教えて！あなたが思う『横手の魅力』とは？

横手を離れてみて改めて感じた横手の魅力、お住いの地域と比べて横手の『ココがスゴイ！』『ココが変！』というポイントを教えてください。

応募方法
下記URLまたはQRコードからアンケートページにアクセスの上、ご回答ください。
<http://urx.space/W418>



アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で10名様に横手の特産品詰め合わせをプレゼント！

【個人情報の取り扱いについて】今回ご応募いただいた個人情報は、本アンケート以外の目的では一切使用いたしません。

日本の他の地域にも行ったことがありますが、横手の方はみんな親切だと感じます。横手やきそば、焼鳥など食べましたが、日本酒がとてもおいしかったです。台湾では辛いお酒が多いので、甘い日本酒をとても気に入りました。(大同大学3年/コウヤスエ)



地域の太鼓の練習に参加しました。難しかったけれど楽しかったです。卵がのった焼きそばもおいしかったです。あと、台湾では「ただいま、おかえり」と言う習慣がないので新鮮です。(大同大学3年/シヤカブン)



これまでの交流の中で台湾の大学生に横手市内企業へインターンシップに来ていたこと、今年も8月に10社で職場体験が行われました。その中で感じた横手の印象を学生にうかがいました。



左記QRコードからブログをご覧ください。



職場体験の期間中、リジョウイクさんが横手の情報を収集しながらブログにアップ！

ただ、電車が1時間に一本というのは不便だなあと感じています。(大同大学3年/リジョウイク)

日本の文化や習慣など、職場体験を通して学びたいと思います。食べ物では、横手やきそばがおいしかったです。横手は気温が35度を超える日もありますが台湾よりは暑くないので、とても過ごしやすいです。あと、日中も夜も静かだなあと印象があります。台湾はモーターサイクルが多く走っているのに、ぎやかという感じがありません。



参加者募集

横手を応援したいという気持ちをカタチにしませんか？
現在、左記事業の参加者を募集中！みなさんのご参加、お待ちしております。

横手応援市民学校『なべっこ遠足in東京』を開催します！

横手応援市民学校

『なべっこ遠足in東京』とは？

秋田県の多くの学校では秋の一大イベントとして、『いものこ汁』を主役とした屋外での遠足が行われます。

横手について語らい、考える横手応援市民学校では、今年も東京のどまん中で『なべっこ遠足』を開催します。

出身者でなくとも楽しく参加できるプログラムになっていますので、横手を感じ、考えるひと時を過しにおさつてたんしえ！

※写真は昨年の様子です。

横手応援市民学校 なべっこ遠足in東京

誰でも参加できます

横手のいものこ汁・いぶりがっこなどを囲みながら、横手について語り合い、そして自分と横手との関わり方について考えてみませんか？
会場では、移住、横手市内事業所とのお仕事マッチング、ふるさと納税などの各種相談も承ります。



日時 令和元年 10月6日(日) 11:30~14:00 (受付11:00~)

会場 ホテルルポール麹町 東京都千代田区平河町2丁目4-3(有楽町線「麹町駅」1番出口・徒歩3分)

募集人数 先着120名 会費 お一人様 2,000円 (当日ご持参ください)

申し込み・問い合わせ

横手市役所 まちづくり推進部 地域づくり支援課
電話 0182-35-2266 (平日8:30~17:15)
E-mail chiikishien@city.yokote.lg.jp

応募締切
令和元年
9月24日(火)まで

市担当者に『なべっこ遠足in東京』についてインタビュー！



まちづくり推進部 部長 加賀賀 秀昭さん

横手市を心の故郷としている皆様を『応援人口』と名付け、定住や観光ではない多様な関わり方をしてくださる『応援市民』を増やそうと取り組んでいます。今年で3回目を迎える『なべっこ遠足in東京』は、市との関係を築くためのきっかけづくりの場です。横手の特産品を味わいながら、参加者同士のコミュニケーションが生まれ、横手に想いを馳せる一日となるはずですよ！

市の現状や課題の紹介を行う企画では、『横手の今』を理解いただけるものと期待しています。その結果、横手を応援していただく気持ちが、さらに一歩踏み込んだ関わりを発展していくことが明日の横手にとって大きな一歩になってくれるものと思います。

移住相談やふるさと納税のコーナーのほか、横手市での職探しのブースも用意する予定です。それぞれの市担当者がタッグを組み、チーム横手としてみなさんをご参加をお待ちしております。みなさんの横手を想う気持ちを集結してください。そして、横手の未来のために何ができるかを一緒に考える日にしましょう！

いぶりがっこ用ダイコンの収穫、手伝ってほしい

いぶりがっこ農家を応援！

昨年、人手不足で悩む農家を応援し、地域の課題解決に向けた事業として初開催した、『いぶりがっこ用ダイコン』の収穫作業。参加者は、『作業の大変さを知ること、高齢化による作業負担がいかに大きいかを実感した』『農家のお母さんたちの手厚いおもてなしをいただき楽しく作業することができた』と、コアな横手体験を満喫した様子。

いつも食べているいぶりがっこがどのようにつくられているか、収穫作業を通して体験してみませんか？



農事組合法人 山菜里 代表理事 佐藤健一さん

昨年は6名の参加者がダイコンの収穫作業など、2日間にわたっていぶりがっこ作りを手伝ってくれて助かったなあ。最初は受け入れに不安だったよ。商品さちよつとも傷付けば売れねくなるし、丁寧に作業してくれるべがって。でも、そんな心配いらねがったな。みんな真剣に取り組んでくれたし、泥付いたりするのを嫌がるかと思っただけど、どんどん畑さ入って行ってダイコンを収穫し

農作業は立ったり座ったり中腰になったりと体力的にも大変だけど、参加者にはそんな普段通りの農家の仕事を体験してもらいたかった。体験後しばらくして、みんなで作ったいぶりがっこを送ったら、お礼の手紙をもらってね。本当にうれしかったよ。

今年は何人応募してくれるかわがらねけど、参加者には横手市内に存分に楽しんでほしい。今年は何人応募してくれるかわがらねけど、参加者には横手市内に存分に楽しんでほしい。

※写真は昨年の様子です。

受け入れ農家『農事組合法人 山菜里』の担当者にインタビュー！



いぶりがっこの本場

横手市山内地域での農作業

ダイコンの収穫・洗浄等、手作業による肉体労働となります。応募理由は『いぶりがっこが好き』『農業に興味がある』など、なんでもOK。体力に自信のある方のご応募、お待ちしております！

日時 令和元年 11月2日(土)~4日(月) 月休

募集人数 5名 ※応募多数の場合は抽選。 費用 自宅⇄横手駅間の往復旅費・現地宿泊費は自己負担となります。 ※市の規定による宿泊費を一部支給いたします。

- 横手駅が集合・解散の場所となります。
- 宿泊先は作業場までの送迎の都合上こちらで手配します。(横手プラザホテルにて朝食付きの予約となります。)
- 作業時の長靴は用意しますが、着替えやかっぱ等はご持参ください。
- 全日程終了後、アンケートを提出していただきます。
- ※スケジュールや持ち物等の詳細については、対象者が確定後お知らせします。

申し込み・問い合わせ

横手市役所 まちづくり推進部 地域づくり支援課
電話 0182-35-2266 (平日8:30~17:15)
E-mail chiikishien@city.yokote.lg.jp

応募締切
令和元年
9月24日(火)まで



従業員数 3,659名(横手:200名)
設立/1986年10月
住所/横手市柳田4-3
TEL.0182-27-1111
http://www.prestigein.com

うちの会社がすごい PR POINT

10月には託児所が開設。企業内カフェテリアもあり、スタッフが働きやすい環境づくりが徹底されています。

先輩のシゴト INTERVIEW



大日向 玲奈さん 2019年4月入社

コンタクトセンターに勤務するのは初めてですが、充実した研修で安心して業務に従事することができました。お客様から『ありがとう』とお声をいただくこともあり、この仕事に就いて本当に良かったと思います。お客様に寄り添った対応ができるよう、心がけていきたいと思っています。

2019年4月に横手キャンパス(コンタクトセンター)がオープンし、保険会社のロードアシスタンスサービス、不動産会社のホームアシスタンスサービス、自動車メーカーのカスタマーサービスなどを行なっています。従業員のライフステージに合わせたサポートができるよう、充実したオフィス環境など各種福利厚生を完備しています。将来的には、500名規模のスタッフ体制となる予定です。他県へ進学後、Aターンする方の受け皿になることも期待されています。

全国に直営の駆けつけチームを持つ、日本最大の民間アシスタンスサービス会社

株式会社プレステージ・インターナショナル 秋田BPO横手キャンパス

横手には、この地に会社を構え、世界に通用する技術や製品を有した、魅力的な企業がたくさんあります。今回は、その中から一社をご紹介します！

よこてで働き、よこてで暮らす
よこての魅力企業を
紹介します 第一回



→過去にスタイリング担当したカタログ写真

がんばる横手人

よこてびと

第11回

スタイリスト
佐々木 智之さん

ささきともゆき/36歳/東京都在住(雄物川地域出身)
雄物川高校卒業後上京し、介護の専門学校を経て「パン
タンデザイン研究所 スタイリスト学科」へ1年間入学。
スタイリスト・本庄克行氏に師事。2011年に独立。

アウトドアファッションの 第一線で活躍するスタイリスト



近年、首都圏を中心にキャンプやレジャーを楽しむ人が増え、アウトドア人気が再燃。それに伴い、ファッションでもカジュアルかつオシャレに着こなすアウトドアファッションに注目が集まっている。

アウトドアファッション雑誌「G.O.U.T(三栄)」でスタイリストとして活躍している横手市雄物川地域出身の佐々木智之さん。モデルのスタイリングからアイテムのセレクト、ビジュアルのディレクションまで、トレンドを取り入れつつ磨き上げたファッションセンスでアウトドアシーンを牽引している。

介護士からスタイリストへ 異色の経歴

智之さんがスタイリストとして歩み始めたのは25歳の時。高校を卒業後、東京で介護の専門学校に通い、一度は介護士として就職したが、ファッション業界への夢を諦めきれず働きながら専門学校へ1年間入学。卒業後、実力派スタイリスト・本庄克行氏に出会い、本庄氏の背中を追いかけながら修行を重ねた。その後独立し、メンズファッション誌や広告、カタログのスタイリングで活躍している。自分

がスタイリングした服が、モデルやカメラマンなどチームワークの中でパチッとハマり、納得のいく誌面ができた時はとても楽しくやりがいを感じます」と智之さん。現在は今年の秋冬物の撮影を行っており、アウトドアファッションならではの山や川でのロケも行う。カジュアル・アウトドア系ファッションを得意とし、機能的でありながらラフ感のあるスタイリング。アウトドアシーンだけでなく日常使いにも応用できるコーディネートは、30〜40代の男性を中心に高い支持を得ている。

横手の自然が育んだ キラリと光る感性

「雄物川の自然の中で育って、アウトドアや自然が身近だったことが、今の自分の根底に流れていると思います。自然いっぱい横手で育ったからこそ身についた感性が都会で磨かれ、スタイリストとしての武器になっている。今は目の前の仕事に全力で取り組むとき」と話し、前を見据える智之さん。今後も雑誌やカタログ、広告を主戦場にさまざまなスタイリングを提案していく。

あの場所は今

Reborn Yokote

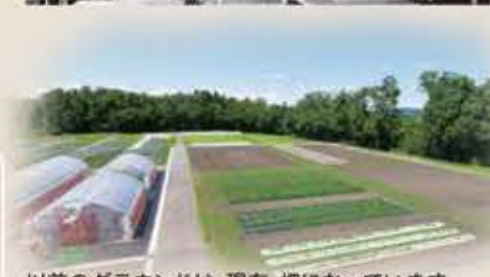
横手市園芸振興拠点センター
(旧大雄中学校)

思い出がった学び舎、青春時代に友人と語り明かしたあの店。懐かしいあの場所の今を紹介しましょう。

平成24年に閉校となった大雄中学校。現在は、『横手市園芸振興拠点センター』として、園芸生産の拡大及び6次産業化を支援する拠点となつています。

今年11月には、農業技術を習得し就業に活かそうとする研修生を受け入れている実験農場もセンター内に移転。

多くの卒業生を輩出した校舎も一度はその役目を終えましたが、横手市農業の明日を創る場として、新たな一歩を踏み出しました。



以前のグラウンドは、現在、畑になっています。

農業研修を行なっている方にお話をうかがいました。



美頭 結之さん(東京都出身/横手市在住)

今年の3月に東京から横手に移住しました。現在は実験農場で研修中です。栽培技術の基礎から農業機械の使い方など、さまざまなことを学んでいます。トマトやピーマン、メロンなどを種から育て収穫したものを食べたときは、幸せな気持ちになりました。野菜の本当のおいしさを知ったことで、人間的にも成長している気がします。

ホップ栽培に興味があり、実験農場での研修のほか、地域のホップ農家でも研修をしています。将来的には、みなさんにいろんなホップの味わいを楽しんでもらえるようなホップ農家になりたいと思っています。

横手市では意欲を持って農業に取り組んでもらえるよう、新設実験農場を応援しています！



焼く、煮る、蒸すなど、さまざまな調理方法が可能な
**スチームコンベクション
オープン**

お菓子、パンなどを焼く機械
デッキオープン

この施設は、横手市産の農産物を活用して6次産業化に取り組もうとする方なら、どなたでも利用いただける施設です。地元産の農産物を使用した新商品開発に対する支援や、食品加工の基礎等を習得するための講座を開催しています。

ホウレンソウやニンジンなどを効率的に生地に練りこんで焼きました。

横手産のフレッシュなトマトでパスタソースを作りました。

焼き立てのパンはふわっふわっうめっ！

横手のチカラ

一般社団法人 平鹿建設業協会
女性部SAKURA 会長
小玉 晴香さん

こだまはるか/25歳/横手地域在住
横手清陵学院高校卒業後、仙台の工業系の大学に進学。帰郷後は横手建設株式会社に就職。現在、建築部 技師補として勤務している。



ドローン(UAV)で空撮をする晴香さん。



2018年11月に開催された『よこて建設女子会 3rd』での、ワークショップの様子。



女性たちに、『ツクル』喜びを伝えたい！ 建設業への理解を深めるイベント『よこて建設女子会』

横手の送り盆まつりがとにかく大好きと話す小玉晴香さん。仙台の大学に進学後も、まつりの日は必ず帰省し、まつり囃子で太鼓を叩いていた。「仙台の人ごみに慣れなかったのもありますが、やっぱり送り盆まつりには参加したくて。それで横手に帰ってきました」と笑顔で話す。

建設業と女性という 意表を突いた宣伝効果

現在、晴香さんが会長を務めている『平鹿建設業協会女性部SAKURA』が発足したのは2017年。その1年前、2016年11月に『第1回よこて建設女子会』が開催された。今年で4年目となるこのイベントは、一般社団法人平鹿建設業協会が主催。建設業の担い手確保対策として、女性の新規入職者を増やす目的で行われている。現場で働く女性技術者と女子高生が

交流する場を設けるなど、秋田県内初の試みだった。「最初は女性に特化した打ち出し方に反対意見も多かったと聞きます。人材としては男女共にほしいというのが実情です。しかし、それだと他の求人募集と変わらず、人材確保の取り組み自体が霞んでしまうと協会では考えられませんでした。建設業と女性という珍しい組み合わせの発信力に期待しながら、よこて建設女子会の開催に至りました。」

工事現場の見学やパネルディスカッションのほか、女性技術者が高校生からの質問に答えるなど、建設業に対する理解を深める内容となっている。参加者からは、「建設業のイメージが変わった」「来年もまた参加したい」など好意的な意見が多く聞かれたという。「毎回、女子高生15名、社会人15名の30名ほどの参加があります。今年も当会の体験者3名が市内建設会社に入職し、とてもうれしく思っています。近年では秋田市や大仙市の高校生の参加もあり、他地域への普及にも成果を残している。」

さまざまな効果を生んだ 女子会という存在

さらに効果を生んだのが、経営者の意識改革の面だったという。「女性が働きやすい環境ということは、男性だって働きやすいんです。すると、結果的に業界全体の人手不足解消につながるということが、建設業経営者に浸透していききました。各建設業者が働きやすい環境づくりに目覚めたこと。協会の方は、これこそが大きい」と話す。

な成果だと話しています。さらに、イベントで高校生の参加を積極的に行ってきたことで、各高校との信頼関係も構築されていった。建設業だけの企業説明会を開催することも可能になり、アピールの場を増やすことにつながっている。

入職後も 長く働き続けるために

協会会員全企業で15名の女性技術職員がいる。一社、1〜2名という具合で決して多くはない。そこで、今年度から新たな取り組みとして女性技術者同士の交流会をスタートさせた。「企業の垣根を超えて集まり、仕事のことやお子さんがいる方は子育てのことなどを話し合う場を設けることにしました。社内に女性が一人というのは、やっぱり孤独という不安があるのか。悩みを共有し、相談できる仲間がいていく上でとても心強いと思います。」

協会は、交流会で集まったさまざまな声を集約し、業界全体のレベルアップに向けた取り組みに活用する予定だ。「フレックスタイム制があるとか、子育てに対する優遇措置があるなど、女性目線でみた自社のいいところは業界イメージの底上げに直結します。来年の春には一冊にまとめ、県内外に広く発信していきたいと思っています。」

今年、会長に就任した晴香さんは、自身がICT(情報通信技術)の技術者として活躍している。「建設業という男性の仕事というイメージが強いですが、女性の仕事もたくさんあります。実際、私はパソコンで3Dのデータを作る業務を行っています。現場ではICTによって制御される建設機械が設計通りに施工します。やりがいも可能性も十分に得られる職種です」と、晴香さん。今後もよこて建設女子会を継続し、参加者を増やしていきたいと意欲をみせる。そして、より多くの女性が建設業界で力を発揮できるように『ツクル』喜びを伝えていく。



工事現場見学会で、建設業者の話に聞き入る高校生。

※調査・設計・施工などのシステムにおいてコンピュータや通信技術などを導入し、効率化や生産性向上に寄与する情報通信技術のこと。

令和元年9月▶11月

横手市のイベント情報

※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。

たいゆう緑花園パノラマフェスタ

2万1千株の花々がみなさんをお出迎え。押し花体験や軽トラ市、花畑での宝探しなどイベント盛りだくさん。フェスタ終了後も9月中旬頃まで見頃が続きます。

- 日時/令和元年9月1日(日) 9:00~12:00
- 会場/たいゆう緑花園
- 問/大雄地域課 産業建設係 TEL.0182-52-2111

横手やきそば四天王決定戦2019

- 日時/令和元年9月7日(土) 10:00~16:00
8日(日) 10:00~15:00
- 会場/秋田ふるさと村
- 問/横手やきそば四天王決定戦実行委員会事務局
TEL.0182-33-7111

第96回増田の花火

大正時代から続く、秋田県内随一の開催数を誇る花火大会。正尺早打ちや二尺玉入り豪華スターメイン等、大物の花火が仲秋の夜空に打ち上げられます。

- 日時/令和元年9月14日(土) 19:00~
- 会場/横手市増田町 下川原河川敷
- 問/(一社)増田町観光協会 TEL.0182-45-5541

浅舞八幡神社祭典

豪華な飾りと人形を築山に配した『飾り山車(やま)』とお囃子に合わせて踊る通称『踊り山車』が、お囃子に合わせて浅舞町内をにぎやかに練り歩きます。

- 日時/【宵祭り】令和元年9月14日(土) 19:00~21:30
【本祭り】令和元年9月15日(日) 9:00頃~
- 会場/【宵祭り】横手市役所旧平鹿地域局前駐車場
及び平鹿町浅舞町内
【本祭り】平鹿町浅舞町内
- 問/平鹿町観光協会 TEL.0182-24-1118

第33回いものこまつりin鶴ヶ池(第31回花火大会)

山内地域特産の『山内いものこ汁』を食べながら、全国いものこピラミッド競技大会やステージショーなどたくさんのイベントが楽しめます。夜には鶴ヶ池で行われる『水中花火ショー』など、鮮やかな彩を湖面に映し出し圧巻です。

- 日時/令和元年9月15日(日)
第1部 いものこまつりin鶴ヶ池 10:00~17:00
第2部 花火大会 18:30~20:00頃
- 会場/鶴ヶ池公園ふれあい広場
- 問/いものこまつりin鶴ヶ池実行委員会
TEL.0182-53-2111

オノ・ナツメ展

独特な世界観、他に類を見ない個性的なタッチで作品を生み出し続ける オノ・ナツメ氏の作品世界を紹介する展示会。作品の貴重な原画・イラストのほか、氏所有の愛用品などさまざまな展示を通して、『オノ・ナツメ』の世界をお楽しみください。

- 開催日/令和元年9月28日(土)~12月22日(日)
- 会場/横手市増田まんが美術館
- 問/横手市増田まんが美術館 TEL.0182-45-5569

真人公園りんごまつり

『りんごの唄コンテスト』や『ミスりんごコンテスト』などが開催されます。このほか、りんごの即売や特産品の販売なども行われます。

- 開催日/令和元年10月20日(日)
- 会場/横手市増田町 真人公園
- 問/(一社)増田町観光協会 TEL.0182-45-5541

よこて菊まつり

愛好者が丹精込めて育てた数千本の菊の花が一堂に集まり、多くの人の目と心を楽しませてくれます。また、全県の『菊花展示大会』も同時開催されます。

- 日時/令和元年10月26日(土)~11月5日(火)
- 会場/秋田ふるさと村
- 問/(一社)横手市観光協会 TEL.0182-33-7111

技と人

～後世に残したい技術と想い～

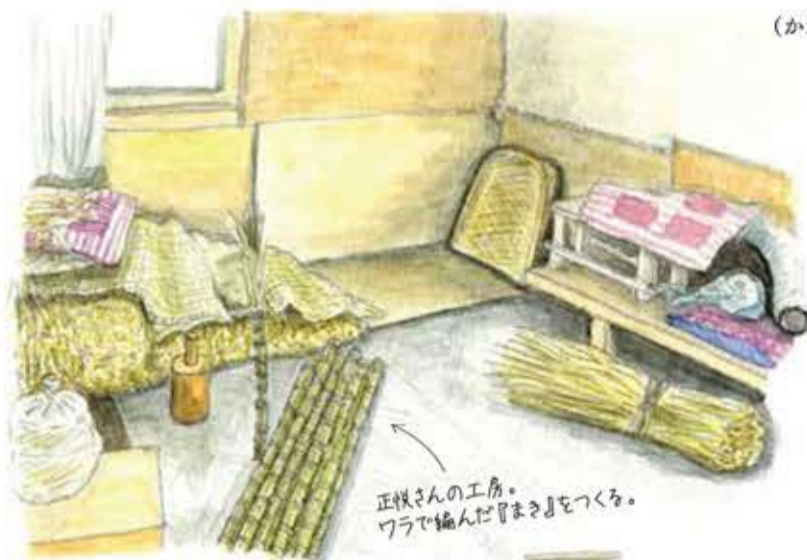
屋形舟製作師

加賀谷 正悦さん

(かがやしょうえつ/80歳/横手地域在住)



毎年やれば、自然と身につくもんだ。



正悦さんの工房。ワラで編んだ『まき』をつくる。

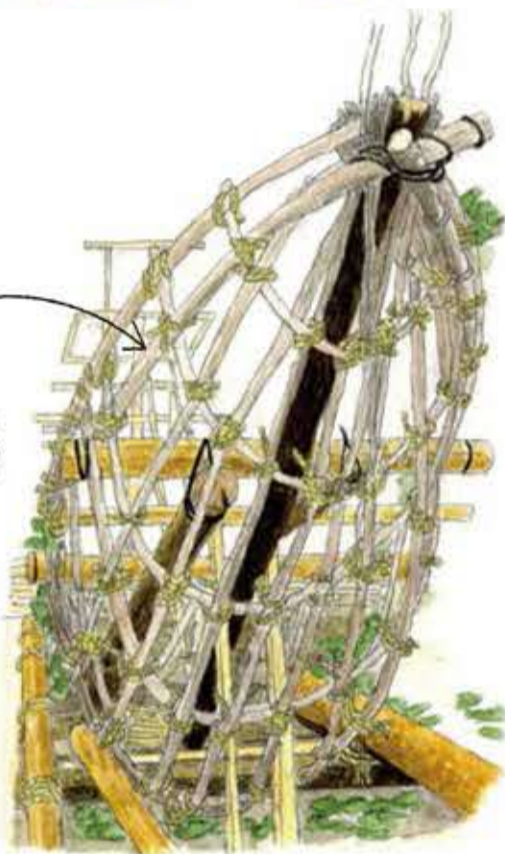
舟づくりは俺の元気の源だぞ！



枝やワラなど何でもパチンと切る。正悦さん専用のハサミ。



柴やこの曲線を生み出るのが職人の技！



皆の力を集結して舟をつくる。



絵：高橋一親

右記QRコードから横手の魅力営業課のYouTubeチャンネルで屋形舟製作の様子をご覧いただけます。



毎年8月15日、16日に行われる横手の送り盆まつり。亡くなった人の御霊を送るために約300年続く伝統のまつりだ。クライマックスには横手若衆が屋形舟を担ぎ、蛇の崎橋の上でぶつけ合いを繰り広げる。その屋形舟製作に60年以上にわたって携わり、80歳を超えた今も製作し続ける加賀谷正悦さん。「小学生の頃の舟づくりが始まりだ。じいさんや父さんは大舟づくり。その舟づくりを見て育ったから、大舟づくりのときに父親から『おもも来い！』って言われたときはうれしかったなあ。」

現在、3町内分の製作を手掛ける正悦さん。舟づくりは1年がかりの大仕事だ。舟の装飾材となる『まき』はワラを編んでできており、太さ5センチ、長さ9.5メートルにもなる。自分で育てた稲を秋に刈り取り、屋内で自然乾燥させて『まき』の材料を確保。1日5本つくるのがやっとで、一冬かけて250本を編み上げる。「ワラのごんごんを思えば、舟づくりは稲を植えるところから始まるな。稲刈りも舟用に慎重に刈ってやらねば使えもんにならねがら大変だ。だとも、舟づくりやまつりがあるがら農作業も、はがいく(方言)ってこともあるしな」と笑みを浮かべる。

夏が近づくと、山へ柴刈りへ。舟のどの辺りにどの柴を使うか見極めながら柴を刈り取り、柴一本一本の弾力や反り具合を確かめながら組み立てていく。大舟一艘に使用する柴は約50本。太ければぶつけ合いのときに壊れにくい、その分、重量が増す。強度が高く重過ぎない舟づくりを信条とし、製作を依頼する町内からの信頼も厚い。「柴の骨組みが舟の腹っこを決めるんだ。でっこりした感じになつたり、ピシッときれいな曲線になつたり。毎年同じ手順でやっても、同じようにできねんだ。その年の材料で同じように仕上げるのが腕の見せどころだ。」

舟をつくる仲間っちは5名。正悦さんは、柴や木材を作り手に渡しながら組み立てを指示していく。「俺だばもう年であちこち痛くて高えどござのぼれねんだ。んだども、こうして作ってくれる仲間っかがいるから、今も一緒になってやってるんだ」。作業しやすいよう効率の良い手順を教えながら出来栄の良い舟をつくるために熱のこもった指導が続く。伝統を受け継ぎ、後進の育成にも尽力。原動力は、まつりを絶やしたくないという想い。「いいなこしえる(方言)がら、わけ者にはケガしねよう(御霊を)納めてもらいでな」。そう言って製作途中の舟を愛おしそうに撫でる姿に、屋形舟製作師としての誇りと情熱を見た。

令和元年9月▶12月 首都圏で開催される横手関連イベントの情報

よこてfunストア"リトルよこて"

『横手の時間』をテーマとした、特産品販売と『よこてファン』の交流の場を提供します。ふるさと横手を懐かしんだり、新たな横手の魅力を見つけたりと楽しみ方はさまざまです。

- 開催日/令和元年9月10日(火)～15日(日)
- 会場/武蔵小山商店街内貸店舗 (東京都品川区荏原3-3-22)

九州屋横手"旬"フェア

旬を迎えた横手市農産品の販売など。

- 開催日/令和元年10月5日(土)～6日(日)
- 会場/九州屋各店(小田急新宿店、松坂屋上野店、東武池袋本店、ルミネ立川店、東急たまプラーザ店)

サカガミ横手"旬"フェア

旬を迎えた横手市農産品、加工品の販売など。

- 開催日/令和元年10月12日(土)～13日(日)
- 会場/スーパーサカガミ駒込店 霜降銀座商店街 (JR駒込駅・徒歩8分)

2019秋のプロツサム卸町ふれあい市秋田県南観光物産市

宮城県内で人気のある『卸町ふれあい市』で、秋田県南地域(横手市、仙北地域、雄勝地域)の特産品販売と観光PRを行います。

- 開催日/令和元年10月19日(土)～20日(日)
- 会場/仙台市若林区産業見本市会館サンフェスタ

那珂市産業祭

友好都市である茨城県那珂市で開催される『那珂市産業祭』での物産販売など。

- 開催日/令和元年10月27日(日)
- 会場/那珂市中央公民館駐車場、一の間ため池親水公園
- 問/那珂市産業祭実行委員会事務局 TEL.029-298-1111

九州屋横手秋フェア

りんごを中心とした農産品の販売など。

- 開催日/令和元年11月8日(金)～9日(土)
- 会場/九州屋各店(小田急新宿店、松坂屋上野店、東武池袋本店、ルミネ立川店、東急たまプラーザ店)

サカガミ横手秋フェア

横手市農産品、加工品の販売など。

- 開催日/①令和元年11月21日(木)～22日(金)
②令和元年11月23日(土・祝)～24日(日)
- 会場/①スーパーサカガミ駒込店 霜降銀座商店街 (JR駒込駅・徒歩8分)
②スーパーサカガミ清瀬店 (西武池袋線清瀬駅・徒歩3分)

九州屋横手りんごフェア

りんごやりんごジュースの販売など。

- 開催日/令和元年12月7日(土)～8日(日)
- 会場/九州屋各店(小田急新宿店、松坂屋上野店)

※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。
◆問合せ:横手の魅力営業課 TEL.0182-32-2117

こちら首都圏ふるさと会

入会のお申し込み等は、各ふるさと会へお気軽にお問い合わせください。



首都圏十文字会

〈主な活動〉総会・懇親会(毎年7月)、役員会、忘年会など。〈年会費〉2,000円
 ■代表/会長 三輪優子 ■申込・問・事務局/高橋久美子 TEL.090-2751-6466



サンコンさんと高橋のりえさん



左から相馬勝己氏・国錦耕次郎氏・佐藤幸子氏による相撲甚句



役員による指1本、3本、5本締めに参加者全員が大爆笑!

多彩なゲストと催して盛り上がった総会・懇親会!
当会は、「関係人口」拡大にも協力しています。

今年の総会・懇親会は、7月6日(土)に浅草ビューホテルにて開催され、参加者は約190名と大盛況に終わりました。予定になかった方々の飛び入り参加もあり、にぎやかで華やかな懇親会となりました。ギニア共和国出身(元外交官)のオスマン・サンコンさんを、友人である当会員の方がお連れになり、会場は騒然!熱気に包まれました。また、相撲甚句というめずらしいお囃子のほか、米寿を迎えた女性会員が詩吟を披露されるなど、古典文化に酔いしれました。高橋のりえさん(雄物川地域出身)による投げ銭コンサートやお笑い芸人の柿崎翔さん(十文字地域出身)の軽妙なトークに笑いの渦が起きました。

最後は十文字会役員手作りのポーチセットが当たるじゃんけん大会でさらに盛り上がり、参加者からは「すごく楽しかった!」との声を多くいただきました。

今後はホームページやSNSを通じて広く参加を呼びかける準備を進めていきます。(吉村)

東京大雄会

〈主な活動〉総会・懇親会(毎年4月)、役員会、大雄サマーフェスティバル協賛など。〈年会費〉2,000円
 ■代表/会長 栗谷秀美 ■申込・問・事務局/栗谷秀美 TEL.090-4364-4490

昭和27年2月、「阿気会」を創設し昭和48年2月に「東京大雄会」に統合しました。この68年の大史のすべてを事務方に専念し立ち合ってきた方が、写真の小野安之助氏104歳(大正4年3月21日生まれ)です。ところが東京大雄会統合19年目にして3代会長が宿命で転動になり、仕方なく4代会長に就任しました。小野氏が76歳のときでした。会長を6年間務めて後任に譲りました。現在、104歳と半年、バリバリ元気です。

思えば昭和26年、小野氏の同級生だった大正3年生生まれの高橋信雄氏が阿気村の村長になり東京組の同級生たちが集まったことが「阿気会」の始まりでした。高橋村長が阿気村から大雄村の村長になり、「頼むから大雄会をつくってくれ」と頼まれたことが統合のきっかけでした。



今年104歳を迎えた小野安之助氏

昭和46年から2年の準備期間を経て、横手盆地に初めてふるさと会「東京大雄会」が誕生しました。私たちは小野安之助氏を中心に令和2年4月11日(土)48周年、同3年4月10日(土)49周年、そして同4年4月9日(土)、東京大雄会創立50周年記念大会を盛大に開催致します。一人でも多くの方のご参加をお待ち申し上げます。(第7代会長栗谷秀美)

東京大雄会は令和4年4月9日、創立50周年を迎えます。



おまかせコース 9,000円(税別)〜

夜のおまかせコースの一例。新鮮な魚介を彩り豊かに盛り付けたお造り盛り合わせ。
 ※要予約

特典 ご注文時よこてfun通信を見たと言えと料理代金から10%OFF

●上記特典の有効期限:2019年10月末日まで
 ※1名様1回限り有効です。

近くに国立新美術館があります。美術鑑賞で心を豊かにした後などに、ゆっくりとお食事はいかがですか?



店主 千田 清さん

06 ふるさと会 会員がオススメ! 首都圏の横手スポット

日本酒割烹 ひがん

TEL.03-3475-3313
 住 所/東京都港区六本木7丁目10-27
 営業時間/11:40~13:00(平日)、18:00~23:00
 定 休 日/日曜日・祝日



和食一筋40年 厳選した日本酒と技で魅せる名店

都営大江戸線六本木駅、ミッドタウン7番出口から徒歩4分、国分第2ビル2階にある「日本酒割烹ひがん」。大通りから細い路地へと少し入ったところにある隠れ家的な雰囲気、観光客からお忍びで来店する著名人までさまざまな客を迎えている。

全国から選り抜いた銘酒と店主厳選の食材を丁寧に仕込み、料理人の技で魅せる和食の数々。特に魚は店主自ら市場へ出向き仕入れるというこだわり。マツタケは宮城県、フグは淡路島、ノドグロは新潟県から産地直送で仕入れてくる。ハタハタを使った料理も評判だという。「より良い食材と出会うために、仕入れも自分の目で見て納得したものを選んでいます。素材本来の味を生かし、おいしくいただく。」

十文字地域出身の千田さんは増田高校を卒業後、料理人を目指し上京。横浜や新宿のホテルなどで腕を磨き、2016年に「ひがん」をオープンした。千田さんの味に惚れ込んだファンも多く、常連客の間で「清の塩辛」と呼ばれている塩辛は酒の肴にうってつけの逸品だ。

今宵は極上の和食と日本酒でしっとり大人の時間を楽しみませんか?

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会からのお知らせ

2019年8月18日にアルカディア市ヶ谷にて、首都圏横手市ふるさと会連絡協議会の交流会が開催されました。副市長、市議会議長はじめ10名の横手市関係者をお迎えし、8つの各ふるさと会からも多数の出席者がありました。地元と参加者の間での、盛夏にも負けない熱い交流が行われました。



写真は前回交流会の様子。

よこてfun通信 定期好読者数 (2019年8月末日現在/9,084人)



時津風部屋 将豊 竜
 (横手市十文字町出身)
 東幕下48枚目(令和元年7月場所 3勝4敗)

2場所負け越しが続いています。初心に戻ってがんばりたいと思います。勝ち越しを目指して精進いたしますので、応援よろしくお願いたします。



式秀部屋 阿部 桜
 (横手市平鹿町出身)
 東序二段45枚目(令和元年7月場所 4勝3敗)

いつも応援していただき、ありがとうございます。稽古してきたことを発揮して勝ち越しを目指します。

応援してね! ふるさと出身力士

※令和元年7月場所現在の番付

今号で 使用している 横手井がコチラ

各コーナーで使用している横手井の意味をご紹介

表紙【しえけ】…小川、用水路、側溝 P2【ざっこ】…魚、主に小魚 P8【はがいく】…はかどる 【こしえる】…つくる

よこてfun通信を楽しみにしております。紙面作りにも工夫が見られ、こうした取り組みこそが『ふるさと納税』の本義だと感じています。今では第二のふるさととなった横手の人々、自然、温泉のすばらしさに夫婦共々魅了され、再訪を重ねております。(神奈川県/女性)

『よこてfun通信』は、横手市を応援して下さる方との『つながり』を大事にし、身近に感じてもらいたいとの思いからお送りしております。心あたたまるお言葉を励みに、今後も横手市の情報を皆様にお届けし、さらに応援していただけるよう頑張ります。

仕事で何度か訪れるうちに、秋田県をすっかり好きになり、何かつながりを持ちたいと思って寄附させていただきました。うつくしく、ステキな町を応援しています。(愛知県/女性)

昨年、返礼品として桃を送っていただきました。とてもおいしく、今後も毎年お願いすることにしました。また、以前友人からいただいた、『いぶりがっこ』がとてもおいしく、申し込みさせていただきました。新しい農政にも積極的に取り組み、元気ある市としてその活動に微力ながらお力添えができればと思っています。がんばれ! 横手市!! (愛知県/男性)

ひとり旅が趣味ですが、秋田県へは一度も訪れたことがないので『ふるさと納税』を通して横手市へも行ってみたいと思うようになりました。現地へ赴いてその魅力に触れたいと思っています。(神奈川県/男性)

ふるさと納税を通して『つながり』を持つことに感謝しております。ぜひ横手にお越しいただき、横手のうめもの(おいしいもの)を食べて、温泉でぬくぬく(温まって)、横手を満喫していただければ幸いです。

りんごの木の健康に配慮した栽培をしています

横手市のりんごジュースを孫が気に入ってまた飲みたいと言っています。今まで飲んだりんごジュースの中で一番だそうです。(兵庫県/男性)

当園のりんごジュースを選んでいただき、ありがとうございます。化学肥料を一切使わずにりんごを栽培し、厳選して収穫したものをジュースにしています。お孫さんにずっと飲んでいただけるよう、これからも栽培技術を磨いていきたいと思っております。(五十嵐果樹園 五十嵐大)

ふるさと納税 寄附者の声をお届けします

ふるさと納税のご寄附と共いただいた、皆様の声をご紹介します。

貴重なご意見、ありがとうございます

ハチミツを探していたとき、たくさんある中で秋田のものなら信用できる気がして申し込みました。いつまでも美しい自然とおいしい食べ物が守られますように。(東京都/女性)

返礼品として当園のハチミツを選んでいただき、ありがとうございます。飼育管理、生産、出荷までを一貫して行っており、混じりけなしの100%天然ハチミツをお届けしています。糖度の高さと深い味わいを追求しながら、今後も質の高いハチミツを提供し続けてまいります。(安土養蜂園 安土章)

“量より質”をモットーにハチミツを生産しています

高橋優さんの大ファンです。出身地ということで何度か寄附しております。近い将来、横手市へ遊びに行きたいと思っています。横手市の発展を応援しています。(愛知県/男性)

産地で採れた物が届くのがうれしくて寄附をしました。田舎に親戚のいない私には、故郷からの贈り物のようで楽しみにしております。(京都府/女性)

横手市出身です。今は福岡に住んでいますが、少しでも横手市の活性化に役立てたらと思い寄附しました。横手市をよろしくお祈りします。(福岡県/女性)

ふるさと納税担当スタッフ

横手市ふるさと納税は、『さとふる』『わが街ふるさと納税』『ふるさとチョイス』のサイトからお申し込みいただけます。



さとふる



お問い合わせ

横手市役所まちづくり推進部
地域づくり支援課
TEL. 0182-35-2266 FAX. 0182-32-4655



いぶりがっこのスモーキーな味わいと濃厚なチーズクリームをお楽しみください。

いぶりがっこチーズキッシュ (3個入り)464円(税込)・(6個入り)928円(税込)
銘菓処 木村屋 横手市大町5-23 TEL.0182-32-0700

いぶりがっこの風味を焼き菓子で表現した新商品。ゼリーとチーズクリーム、タルトの3層になっていて、見た目の色合いも“がっこ”そのもの! 表面のゼリーとココアタルトの生地には横手市山内産いぶりがっこの濃け汁が入っており、濃け汁の米麹&米ぬかのうま味が深いコクを生み出しています。チーズクリームの中には刻んだいぶりがっこをイン。店舗ホームページのほか、あきた美彩館(東京都港区高輪)で購入できます。



代表社員 山下 淳一郎さん

秋田県内事業者が製造する優れた特産品を産地直販のチャリティオンラインショップ「ふるさとチョイス」で販売する「いぶりがっこチーズキッシュ」山下さんが持つていたのは、金賞受賞のトロフィーです。



いものこうどん (2人前 220g)270円(税別)
石谷製麺工場
横手市八幡222 TEL.0182-32-0593

『いものこうどん』をいものこ汁に入れていただくのもオススメです。



代表 石谷 修治さん

看板商品『元祖ゆで麺 よこて焼そば』をはじめ、さまざまな麺を製造している石谷製麺工場。『いものこうどん』は、工場オリジナルの人気商品。横手市山内地域のいものこ(里芋)を農家から直接仕入れ、自社でベスト状に加工。小麦粉に練りこみ、工場敷地内で天日干しするという手間暇かけた一品。原材料は、小麦粉、里芋、食塩のみとシンプル。ツルツルとした食感とのごろが特徴で、いものこの風味もほんのり感じられます。電話受付にて地方発送も行なっています。

このコーナーでは、横手市物産団体連絡協議会・加盟店商品を紹介しています。※横手市内販売価格を表示

読者プレゼント 〈応募締切〉9月20日(金) 消印有効

- 『淡水魚 あきた読本』杉山秀樹 著 ...1名様
- 国産自家採集はちみつ2種詰め合わせ (300g×2) ...2名様
◎提供/安土養蜂園
- りんごジュース (5パック) ...5名様
◎提供/五十嵐果樹園
- いぶりがっこチーズキッシュ (6個入り) ...2名様
◎提供/銘菓処 木村屋
- いものこうどん(3袋) ...2名様
◎提供/石谷製麺工場

(必要記入事項)

- 住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤希望商品番号(第1希望、第2希望) ⑥よこてfun通信の感想 ⑦横手の思い出・感想
- 官製ハガキでご応募の場合 〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号 横手の魅力営業課「よこてfun通信 プレゼント」係
- メールでご応募の場合 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp 件名「よこてfun通信 プレゼント」

【個人情報の取り扱いについて】

- 応募ハガキで得られた個人情報は発送目的以外に利用することはありません。商品はすべて提供先からの発送となります。お届け先情報のみ提供先へ通知させていただきます。
- ご応募の受付・受理、ご当選の確認に関するお問い合わせにはお答えできません。
- 当選者は厳正なる抽選の上、決定いたします。発表は当選者様への発送をもって代えさせていただきます。



発行/横手市
問い合わせ/横手市役所 商工観光部 横手の魅力営業課
〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号(よこてイースト内)
TEL.0182-32-2117 FAX.0182-36-0088 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp

次回の発行は、2019年12月を予定

横手市物産団体連絡協議会 横手市の物産&特産品の情報を更新中



ぜひご覧ください

秋田を応援 特別割引特典

5%OFF!



●下記の店舗でご利用いただけます。●ご購入時にレジにご提示ください。●ご購入後のご返金は無効となります。

秋田ふるさと館
Tel 03-3214-2670

あきた美彩館
Tel 03-5447-1010

東京交通会館1F
東京都千代田区有楽町2-10-1

ウイング高輪WEST-III1階
東京都港区高輪4丁目10-8

●直轄や送料など、商品以外のものは対象外
●友の会、他の割引との併用不可

●送料、書籍や送料は対象外
●タイミングでのランチは対象外
●イベント時は使用不可 ●他の割引との併用不可